

最重点プロジェクト (2025～2029年度)

北陸新幹線福井・敦賀開業により、まちや人の流れに大きな変化が生まれる中、福井を「もっと、おもしろく!」するため、2025～2029年度の実行プランを策定!

基本
方向

とんがろう、楽しもう、ふくい

1 ひとが活躍

誰もが自分らしさを発揮できる「安心の居場所」と「活躍の舞台」をもち、性別や世代などを超えて互いに交流や共感が広がる共生社会へ。

2 まちに活気

変化をチャンスに挑戦を拡大。官民共創による観光・まちづくりへの重点投資や新幹線効果の全域波及など、「持続的なまちの進化」の創出へ。

3 暮らしに活力

デジタル・新技術の活用と人のつながりによる助け合いの力で、人口減少社会においても暮らしの質を高め、「日本一の幸せ実感社会」へ。



4 次世代ファースト戦略

「ひとが活躍」「まちに活気」「暮らしに活力」のプロジェクトに横串をさして、次世代応援の施策を体系化。社会全体での応援により、「こども・若者や子育て世代から「選ばれるふくい」へ!」

選ばれる地域

性別役割分担意識など無意識の思い込みへの気づき など

魅力ある仕事づくり

高付加価値企業の誘致、多様な働き方の導入 など

結婚・出産・子育て

恋愛から結婚までの応援、子育てのサポートの強化 など

進学・就職・移住

県立大学の魅力向上や地元での進学・就職・Uターンへの応援 など

福井県ホームページ

福井県長期ビジョン
についてはこちらから

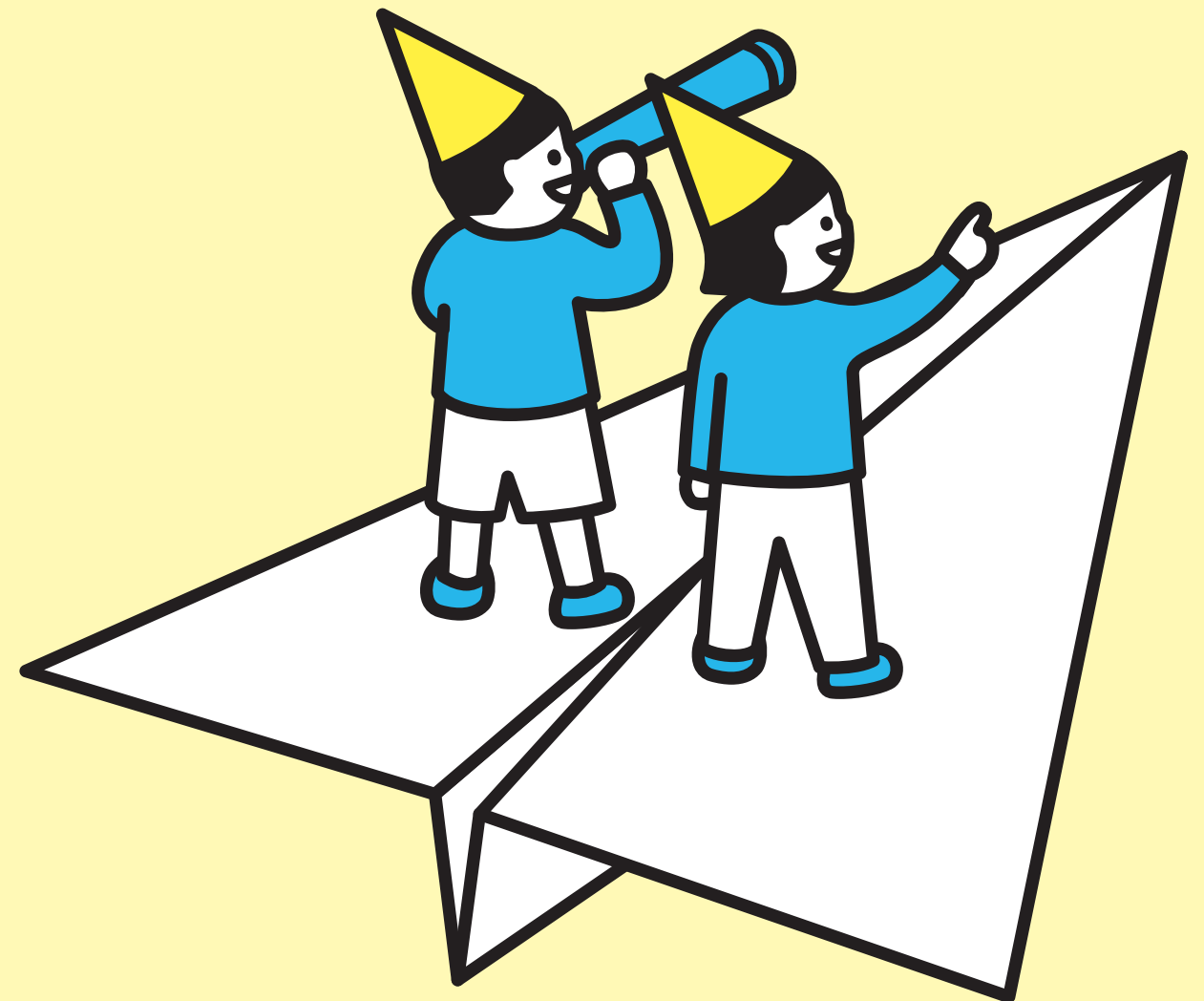


現場でトーク

県では、県民のみならずの声を聴く機会を増やし、新たな施策に関する意見や夢のある提案を広くいただき、施策に反映していくため、職員が自治会や公民館、企業などに説明に向く「現場でトーク」を実施しています。
選択テーマ▶「いっしょに創ろう ふくいの未来2040」



とんがろう 楽しもう ふくい



長期ビジョンってなに？

県では、5000人を超える県民の皆さまにご参加いただき、2040年のふくいを目指す姿を描く「福井県長期ビジョン」を2020年7月に策定しました。ふくいの明るい未来に向かって、一緒に歩んでいきましょう！

基本理念

「安心のふくい」を未来につなぎ、 もっと挑戦！もっとおもしろく！

長い歴史の中で先人たちが培ってきた「安心と信頼」のふくいを、みんなで守り、次世代に引き継ぎます。さらに、その安定した社会基盤をもとに、誰もが夢や希望をもって自分らしくチャレンジでき、相互に応援し合う、もっとワクワク・ドキドキする「おもしろい！」ふくいを目指します。

目指す姿

 SDGs（誰一人取り残さない、多様性と包摂性のある持続可能な社会）の理念に沿いながら、3つの姿を目指します。

自信と誇りのふくい

「ふくいらしさ」を伸ばし、
外に開いて人を呼び込む。

「ふくいらしさ」を大切に。
県民が誇りをもって暮らす
ことにより、さらに多くの人を
呼び込む“ふくい”へ

誰もが主役のふくい

多様な個性を大事にし、
みんなが自分らしく輝く。

すべての人が輝き、
互いに支え合い、幸せを実感しながら、
将来にわたり安心して
暮らせる“ふくい”へ

飛躍するふくい

変化をチャンスに、
しごとと暮らしを創造。

交通体系の進展や
技術革新を活かして、
産業の新たな可能性を拓く。
創造的で活力ある“ふくい”へ

基本目標

しあわせ先進モデル 活力人口100万人ふくい

「幸福度日本一」の質の高い暮らしを実現する、
新時代の活力と楽しさあふれるふくいを築きます！

- 高速交通・物流網の早期完成により、福井県が「国土の新拠点」に
- 千年を超える歴史と文化に一段と磨きをかけ、国内外から多くの人が往来
- 日本一の人材力・技術力を活かした新たな産業が集積

※活力人口100万人…定住人口の確保に加え、交流人口・関係人口を拡大し、内と外が活発に交わることで福井の活力を一段と向上

将来イメージ

2040年には、北陸新幹線や道路、港湾などの高速交通・物流ネットワークが完成し、新時代の本県の交流、暮らし、産業を支える基盤となっています。この基盤を最大限に活かすとともに、千年を超える歴史・文化に磨きをかけることにより、国内外との交流が大きく広がります。また、福井が誇るものづくり技術にデザイン力が結び付き、新たな価値を創り出す先進企業が次々に生まれ成長します。そして、豊かな自然環境の中、あらゆる世代が安心して生活し活躍できる「ふくいならではの質の高い暮らし」が実現しているものと考えます。

「2040年のふくい」について、「基盤」、「交流」、「暮らし」、「産業」の各分野における具体的な将来イメージを6つ示します。

